



戦争を風化させない会

The Unforgotten Sacrifices of War

ニュースレター 2022.9.1

新しいメンバーでより発展した会を目指す

日本は未だにコロナ禍の呪縛から逃れられていない状況ですが、それでも少しずつ回復している気配があります。グアムへの渡航は検査なしで来島が可能、現在は帰国前の無料検査がありますが、日本の空港では厳しい検査はありません。11月、慰霊祭が開催される頃には全て規制なしの状態になるでしょう。会友の皆様とグアムで再会し、ご英霊の慰霊をし、旧交を温めることが出来るのを期待しています。

芳賀建介

kenhaga4@gmail.com

2022年 第10回グアム鎮魂慰霊例祭 ご案内

今年もコロナ事情により靖国神社齋主による祭事ができませんが、昨年同様、キリスト教神父の祭祀を予定しております。仏教住職による祭事も合わせて検討しています。

ご都合がよろしければ是非ご参加ください。

開催日 令和4年11月26日(土曜日)

午前:グアム鎮魂社 午後:メリッツ慰霊碑

今年も例年通り”グアム戦跡歩き”を慰霊祭翌日に予定しております。有料の自由参加です。ツアー予定地は、アガット・バンギ(番庄)島(米軍上陸戦に備えた要塞の島)です。

なお今年度は、風化させない会による日本-グアム間の航空便や宿泊を含んだツアーは企画いたしません。

ご参加の皆様は一般旅行会社の自由滞在型パッケージをご利用下さるか、ご自身で手配して下さいますようお願いいたします。なお、宿泊ホテルは、芳賀建介さん経由で予約すると優待料金が適用されることがあります。ご相談下さい。

旅程が決まりましたら、参加者名とグアム滞在期間・宿泊施設を事務局までご連絡下さい。

事務局 : office@fuka-sasenai.com



■ ■ 年会費お振込みのお願い ■ ■

「戦争を風化させない会」の年会費は、次の銀行口座にお振込みください。

個人会友 5000円 法人会友 10000円

振込先 : りそな銀行 網島支店(637) 普通1710018 戦争を風化させない会

年会費は、主に慰霊祭開催費および鎮魂社維持費として使わせて戴きます。

会費とは別に、さらなるご芳志を戴ければ大変ありがたく思います。ご協力をお願いします。

◆規約と役員改定のお知らせ◆

コロナ禍が少し静まった去る4月30日、兵庫県尼崎市のホテルで、帰国中の芳賀建介さんを有志の方々が囲んで会合を開きました。

昨年グアムだけで行われた活動と慰霊祭の報告ののち、2年間活動を停止してしまっていた会を再生させる為の話合いが行われました。後日、今まで明確でなかった会規約（会則）の改定が行われ、新たな組織の役員選任が行われました。複雑であった会員分類を、すべて”会友”と呼ぶこととし、会友の皆様になめていただく年会費を、主にグアムでの例祭と鎮魂社の維持管理を目的とした「寄付金」として収受することにしました。詳しくはホームページをご覧ください。



www.fuka-sasenai.com

訃報

会にご縁のあった方々です。深い感謝と心からのご冥福をお祈りします。

田村弘正さん（3月28日没 享年84歳）

田村家は、唯一4人の将軍（中将）を輩出した山梨の名家です。

第31軍参謀長田村義富少将（後に中将）はグアムでの戦闘に参加し、初戦に敗れた部隊を率いて北部に逃れ、敵戦車群を前にして自決しています。「義富の戦略は日本守備軍を奮い立たせ善戦させていた」と米軍将校に讃えられました。弘正さんは山梨県井沢で大きな農園を経営する田村一族の盟主でした。グアム鎮魂社にある看板の題字は氏の揮毫です。

ポール・清水さん（3月31日没 享年65歳）

清水家は、明治年にサイパン経由でグアムに移住した最も古い日系人名家です。

移住者 清水一二（かつじ）の後継者アンブロシオ氏の三男ポールさんは日系3代目でした。

兄弟経営の会社の専務を勤めながらスポーツ、ライブミュージックを支援して、多くの人から尊敬され愛されていました。2021年「戦争を風化させない会」のグアム支援団体として「グアム鎮魂社崇敬賛助会」を結成し、初代の会長でした。家族を訪問していたサンフランシスコで客死されました。

横井美保子さん（6月27日没 享年94歳）

戦後27年間もグアムで戦い続けた横井庄一さんの奥様です。グアムでの戦争を調査している間に知り合い、何度かグアム慰霊祭にお誘いしました。本人もその気になって準備を始めたら健康が優れなくなり、結局グアムへおいでになることはありませんでした。

安倍晋三元総理（7月8日没 享年67歳）

ご存じのように、7月に凶弾に斃れました。

高市早苗さんから安倍さんに当会を紹介して頂き、初回の慰霊祭から毎年献花とメッセージを戴いていました。ローカル向けにも温かいメッセージがあって、とても好評でした。

一度ご参加をお願いしたいと思いながら叶いませんでした。